

令和8年度 三次市立川地小学校だより



高こうし志

学校教育目標：ふるさとを愛し、高い志をもつ児童の育成

自ら進んで考える子
かわりあう子
心も体も健康な子

文責：校長 原田和明

1学期のふり返りと2学期に向けて…

《No. 5》
令和8年7月17日

今日は終業式。1学期が終わりました。みなさんにとって、あっという間でしたか？それとも長いと感じましたか？

さて、今年度がスタートしたとき、みんなで話し合っ
て学級目標を決めたり、一人一人の学習面や生活
面を考えて個人目標を立てたりしました。1学期を
終えるにあたって、それらの目標をどれくらい達成
できたでしょうか。



「ぬくもり」のみなさんが季節ごとに
すてきなメッセージをフェンスに飾
ってくださいます。いつも元気をいた
だきます。ありがとうございます！



はじめにふり返りたいのは、「目標が達成した
こと」や「できるようになったこと」などです。
個人でがんばってきたこと、友達と協力して創
ってきたことなど、自分たちの成長した姿をし
っかり確認をしていきましょう。

次にふり返りたいのは、「がんばったけど目標
を達成できなかったこと」「まだまだ足りない
と感じたこと」などです。目標を立てても、なか
なかな思うようにいかないこともよくあることです。

どんなところが足りなくて達成できなかったのか、夏休みにしっかりと考えて、2学期から
の新たな目標として再設定してほしいと思います。

では、私自身はどうかというと…。『6つのきまり』を基盤とした安全・安心の環境づく
り』という点については、かなり校内で浸透することができたのではないかと考えていると
ころです。児童会が設定する月目標もこの「6つのきまり」に基づいて考えてくれていま
したし、さまざまな行事や活動においても「6つのきまり」に立ち返る場を作っていました。
川地小学校の「伝統」をきちんと引き継ぐことができたと感じましたし、今後もより一層充
実を図っていきたいと考えているところです。

一方で、これまで継続して取り組んできた「自学」については、少
し伸び悩みを感じています。取り組み始めていたときの「わくわく」
感が少し減ってきているかな？と思うこともあります。初心を思い
出しながら「学ぶことは楽しい！」と言える「自学」となるよう、子
供たちのやる気に火をつけるようなしかけを、しっかり考えていき
ます。

明日から夏休みです。じっくりと考える時間もたくさんとれると
思います。心身をリフレッシュしながら、次への成長につながるよう
にしていきたいですね！



小小・小中連携を通して学ぶこと…

7月に入り、川地中学校区内の青河小学校・川地中学校と連携した活動を立て続けに行いました。その様子を紹介します。

【青河小学校とのリモート授業（2年生）】

7月9日（木）に、2年生の国語科「あったらいいなこんなもの」という学習を、青河小学校とオンラインでつないで行いました。一人一人が「こんなものがあったらいいな」と思うものを絵に描き、相手に説明をしたり、説明を聞いて質問をしたりという学習内容でしたが、描いた絵を画面いっぱいに映しながらお互い発表し合いました。川地小学校も青河小学校も少人数になっているのでどうしても固定化した考えにとどまってしまうことがよくあります。今回のように、学校の枠を取り払うことでより多様化した考えや思いを交流することができ、子供たちの見方・考え方を深めていくことができると感じました。今後も継続し、他の学年にも広げていきたいと考えています。



【小中合同活動に向けて生徒会・児童会の話し合い】

7月13日（月）には、2学期に行う「小中合同活動」に向けて3校の生徒会・児童会のメンバーで話し合い活動を行いました。（川地小学校は6年生全員で参加しました。）

「小中合同活動」については、過去2回行ってきていますが、企画進行が先生主導になっていたという反省があり、今年度は生徒・児童が自ら考え企画進行をしていこうということになりました。中学生のみなさんのリーダーシップのもと、各校で考えたレクリエーションの内容を発表し、活動全体の

流れを作っていました。中学生がみんなの意見をまとめていく様子は、小学生にとってもとても参考になったと思います。「先輩の姿から学ぶ」ことができた活動になりました。今後も話し合いを重ねて行く予定になっています。本番が楽しみです！



「着衣水泳」に挑戦しました！

5年生は、7月15日（水）に防災学習の一環として「着衣水泳」に挑戦しました。長袖の体操服を着てプールに入ったのですが、水を吸って重くなり動きにくくなることを体感しました。力をぬいて大の字になることで浮きやすくなることや、身近なもの（ランドセルやペットボトルなど）を浮き輪代わりに利用することができることなどを、体験しながら学ぶことができました。



日本赤十字社から来ていただいた講師の方からは、「子供たちがとても上手に浮くことができる。これまでの教えてきた中で一番良かった。」とほめていただきました。

水難事故が増える時期でもあるので、私たちも気をつけていきたいですね。

<https://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/elementary/kawachi/>

学校のホームページはこちらから

